

広報 立山

TATEYAMA TOWN PUBLIC RELATIONS MAGAZINE

広報たてやま

2016

11

No. 755



思いつなぐたすき

10月15日、晴天の下第25回立山アルペン健康マラソン記念大会が町総合公園で開催され、それぞれのチームが、ゴールを目指してたすきをつなぎました。



↑ 昨年の池田浄瑠璃公演の様子

慣れない先生役に戸惑いながらも、気付いた点を伝えて修正していきます。練習の合間について遊んでしまう子どもも、先輩がアドバイスしてくれる時は真剣に耳を傾け、台本に書き込んでいました。

池田浄瑠璃には「語り」と呼ばれる情景描写や登場人物の台詞を担当する役と、人物を演じる役があります。語り以外の役は、とおせば1時間ほどにもなる台本の台詞を全て覚えなければなりません。

そのため、家でも過去の映像を観るなどして、自主的に練習しているそうです。

伝統をつなぐ、人をつなぐ

「演じるだけで精一杯だった小学生の時と違って、今は台詞の意味なども理解できるようなになった。登場人物がどういう気持ちでいたか、考えながら演じたい」と話すのは、「傾城阿波の鳴門 巡礼の段」で語りを演じる荒木真衣さん（雄山中3年）です。小学生だった時の記憶を思い出しながら、2人の先輩を指導しています。

新瀬戸小学校の池田浄瑠璃

公演には、毎年多くの地元の方が足を運んでいました。池田浄瑠璃公演は伝統芸能継承の機会であると同時に、地域住民の交流を深める貴重な場でもありました。

「練習は大変な時もあるけれど、頑張りを見守ってくれる人たちがいるから楽しく続けられる。池田浄瑠璃はなくなりたいでほしい」と語る荒木さん。地域にとっても子どもたちにとっても、池田浄瑠璃は特別な存在です。

後継者不足のために、消えゆく伝統芸能もある中、子どもたちの手によって今年も上演されることになった新瀬戸・池田浄瑠璃。

「一度でも途絶えてしまうと復活させるのは難しい」と蔵林館長が語るように、小学校の休校で一時は池田浄瑠璃の継承が危ぶまれました。しかしこうして、地域住民の力で伝統に触れる機会が継承されようとしています。

伝統芸能を愛し、大切に受け継いできた先人たちの魂は、新瀬戸に住む人たちの心に確かに受け継がれています。

池田浄瑠璃公演
 日時 11月6日(日)
 10時開演(9時半開場)
 場所 新瀬戸小学校 体育館
 演目 ・傾城阿波の鳴門 巡礼の段
 ・仮名手本忠臣蔵 五段目
 新瀬戸公民館
 463・3425



↑ 休憩中はみんなで輪になって盛り上がります



↑ 「拍子木」担当の石川さんは8年目のベテラン



— 伝統を受け継ぐ —

新瀬戸・池田浄瑠璃

日も落ち、あたりもすっかり暗くなった午後7時頃。新瀬戸公民館に次々と子どもたちが集まってきます。

「トザイ トザイ、これより演じます浄瑠璃は池田城主のために生まれた村芝居でございます」

台本を手に子どもたちが大きな声で読んでいるのは、新瀬戸地区に古くから伝わる「池田浄瑠璃」の口上です。

池田浄瑠璃は、約4百年前に新瀬戸地区にあった池田城の城主の前で、村人が披露していたとされる伝統芸能です。他の浄瑠璃によく見られる三味線や人形ではなく、拍子木という木の音具を使う点や、人が演じる点が特徴です。

一時は継承が途絶えていたものの、1987年に台本が見つかり、池田浄瑠璃保存会の協力で新瀬戸小学校の児童が代々受け継いできました。

新瀬戸小学校が今年の3月に休校した後も、池田浄瑠璃保存会や新瀬戸公民館が郷土の伝統を守るべく、継承方法について検討してきました。

そしてこの春、新瀬戸公民館の蔵林館長などが中心となり、新瀬戸に住む児童・生徒に呼びかけたところ、現役の小生から新瀬戸小学校を卒業した高校生まで幅広い世代が意欲を示し、11月6日(日)に再び新瀬戸小学校で上演することになりました。

子どもだけで作る池田浄瑠璃

練習は、週2回、9月から始まっています。指導者がいないため、練習から上演まで、すすめていくのは全て子どもたち。演技の指導は、先輩の中学生です。

「きつい言い方にならないように気を付けすぎて、うまく伝わらない時がある」と、



↑ 優しい目で後輩を見守ります



↑ 様々な世代の方が参加する練習風景



↑ 伝統芸能として古くから受け継がれてきました

大学生が訴えかける町の課題、そしてその解決方法

立山町インターカレッジ コンペティション 2016



町では、施策に外部人材の斬新な発想を取り入れようと、平成24年から大学生による地域活性化策を競うプレゼンテーション大会を開催しています。優れたアイデアは実際の「まちづくり事業」の一つとして採用されます。

5回目となる今回は、全国から9大学13チームが参加予定です。参加チームは8月から9月にかけて町内を調査し、自らの研究分野を生かし「町の活性化策」を模索してきました。

その成果発表の場を一般公開し、予選では町民の方々にも投票をお願いする予定です。

たくさんのご来場をお待ちしています。

日時 11月26日(土)

■開会式 / 12:50~

■プレゼンテーション(予選) / 13:00~18:00

27日(日)

■プレゼンテーション(本選) / 8:30~12:00

■審査発表・表彰式 / 13:00~13:30

場所 元気交流ステーション
「みらいぶ」2階大会議室

■出場予定大学(順不同)

近畿大学、富山大学、明治大学、石川県立大学、獨協大学、桜美林大学、昭和女子大学、跡見学園女子大学、立教大学

※1日目(26日)に予選、2日目(27日)に本選を行います。

※発表順は開会式後に決定します。

※会場混雑により、立ち見の場合もあります。ご了承ください。



菊花薫る「文化の日」を前に、永年、地域社会に貢献された9個人、2団体を表彰します。また、社会教育活動などに尽力された4人を町教育委員会から表彰します。

- 敬称略 -

町表彰(個人)



保健衛生功労
牧野 京介
(富山市星井町)

立山町嘱託医として、幼児期の歯科疾病等の早期発見に努め、町民の健康保持・増進に大きく貢献された。



商工振興功労
竹腰 治一郎
(米沢)

商工会役員として、積極的に商工会の事業運営に尽力され、商工業の振興と地域経済の活性化に多大な貢献をされた。



地域貢献功労
故 高平 公嗣
(高原八ツ屋)

立山町消防団長、立山町観光協会会長、富山県議会議員として、地域の安全確保や観光振興、住民福祉の向上に多大な貢献をされた。



消防功労
奥村 義隆
(野村)

立山町消防団員・分団長として、防災の第一線で活躍され、地域住民の防火意識向上と普及啓蒙に大きく貢献された。



農業振興功労
森 純子
(蔵本新)

米っ粉倶楽部の代表として、新商品の開発などに率先して取り組み、町産米の消費拡大や産地消の振興に寄与された。



社会福祉功労
久保 博
(大窪)

立山町シルバー人材センター理事長として、高齢者の知識や経験が生かせる就業機会を確保し、地域社会の発展に寄与された。



消防功労
山田 博
(虫谷)

立山町消防団員・分団長として、防災の第一線で活躍され、地域住民の防火意識向上と普及啓蒙に大きく貢献された。



交通安全功労
村田 昭
(五百石)

立山町交通安全協会役員として、地域の交通安全活動を推進し、交通事故の防止活動や交通安全意識の高揚に貢献された。



商工振興功労
久世 忠昭
(坂井沢)

商工会役員として、積極的に商工会の事業運営に尽力され、商工業の振興と地域経済の活性化に多大な貢献をされた。

教育委員会表彰

社会教育功労

高堂 敏春 (榎)
立山町社会教育委員として社会教育に寄与された。

社会体育功労

佐伯 容子(大窪開)
立山町スポーツ推進委員として社会体育の発展に貢献された。

社会体育功労

森田 美子 (利田)
立山町スポーツ推進委員として社会体育の発展に貢献された。

社会体育功労

松村 和浩(蔵本新)
立山町スポーツ推進委員として社会体育の発展に貢献された。

町表彰(団体)

ボランティア功労

立山町
赤十字奉仕団
(委員長 石原千恵子)

永年にわたり、地域や行政と連携し、さまざまなボランティア活動を通じて、社会福祉の向上に尽力された。

農業振興功労

立山町
蔬菜園芸協会
(会長 米島晴雄)

永年にわたり、町産野菜の生産及び出荷を行い、品質と栽培技術の向上に尽力され、農業振興に貢献された。

「地域リレー植樹」開催

10月22日、みらいふ駐車場で「地域リレー植樹」が行われ、かがやき保育園の年長児22人が、桜ややまぶきの苗を植えました。

これは来年5月に県内で開かれる全国植樹祭に向けて、各市町村で行われるリレーイベント。緑化に対する理解を深める目的で、立山町は10番目の実施になります。その後子どもたちは、全国植樹祭で使うプランターを包む木製カバーの組み立てや、「とやまの森」への思いを記した寄せ書きをして、町の緑化を願っていました。



「福若の水」に東屋が完成

10月21日、立山自然ふれあい館の裏にある「福若の水」の水くみ場に東屋が整備され、完成式が開かれました。

東谷地区自治振興会が宝くじ助成金を活用して整備。8月から着工し、完成式前日の20日に竣工しました。式では、高見政次自治振興会会長が、「新たな東谷の名所となり、地域の活性化につながってほしい」とあいさつ。その後、福若の水で乾杯が行われ、参加した人々は「飲みやすくておいしい」と話していました。



「ファーム利田みなみ」設立

10月1日、町で初めて営農組合が合併して誕生した農事組合法人「ファーム利田みなみ」の設立総会が、日置公民館で開催されました。

利田地区の上野・日置集落はそれぞれの営農組合で活動してきましたが、生産の効率化と経営基盤強化のために合併して法人化しました。組合員は22人で構成され、経営規模は水稲19畝、大豆11畝。合併によるスケールメリットを生かした作付の団地化、農機の活用などにより、効率的な農業経営を実現することがねらいです。



優れた自由研究を表彰

立山区域の小・中学生が取り組んだ自由研究の展覧会で作品84点のうち、6作品に優秀賞（金賞）が、23作品に優良賞（銀賞）が贈られました。優秀賞の受賞者は次のとおりです（敬称略）。自然科学の部の優秀作品は県科学展に出品されます。

■平成28年度優秀賞受賞者

自然科学の部／▶杉田蒼真（立山北部小2年）
▶齊藤可修（利田小6年）▶松井芽依（雄山中1年）
社会科学の部／▶野中宥歩（舟橋小4年）▶富田悠聖（立山北部小6年）▶高田隼（雄山中2年）



総合防災訓練が開催されます

下記の日時で町総合防災訓練が行われます。積極的なご参加をお願いいたします。

日時 11月13日(日) 9時～12時

場所 立山北部小学校、立山町役場

■緊急速報メール（エリアメール）の訓練配信

町では、災害時に、避難情報などを携帯電話に一斉配信する「緊急速報メール（エリアメール）」のシステムを導入しています。この緊急速報メールの訓練配信を町総合防災訓練にあわせ、下記のとおり行います。正しく受信できるか確認をお願いします。

日時 11月13日(日) 9時頃

対象者 緊急速報メール受信対応機種である携帯電話をお持ちで、訓練実施日時に立山町内に滞在している方

※緊急速報メールの受信には、通信料・情報料はかかりません

☎総務課行政係 ☎462-9965

町教育委員を新たに任命

牧野重雄さん（左）と大畑年さん（右）が町教育委員会委員に任命されました。牧野委員は新任で任期は平成28年10月1日から4年、大畑委員は再任で、任期は1年です。



牧野教育委員



大畑教育委員

友情館に空手マット整備

スポーツ振興くじ(toto)の助成で、立山友情館(榎)に空手マット1面分が整備されました。



青木一郎さん、岩峯花愛好会が花と緑の功労者表彰

花と緑の愛護に関し、顕著な功績があったとして、個人の部で青木一郎さん、団体の部で岩峯花愛好会が、公益財団法人花と緑の銀行から「花と緑の功労者」として表彰されました。

青木さんは千垣地区の花壇の世話やグリーンキーパーの指導など、岩峯花愛好会は岩峯寺駅を花で飾ったり、地域の方に花を配ったりして活動の周知を図るなど、それぞれ地域の緑化推進活動に尽力してこられました。



↑町長に受賞を報告する青木さん（右）と、岩峯花愛好会代表の佐伯峰之さん（左）

菅原さんが総務大臣表彰

永年の行政相談委員としての業績が特に顕著で、他の模範となったとして、菅原晶子さんが総務大臣表彰を受賞されました。行政相談委員は行政分野に関する様々な相談を受け付け、助言を行ったり、関係行政機関に対して具体的な改善を働きかけたりするなど、町民と行政をつなぐ重要な役割を担っています。今回の受賞を受けて菅原さんは、「今後も町民のみなさんの役にたてるよう、頑張りたい」と笑顔で話されました。



10/22 立山町サイクリングロード体験モニターツアー
秋の立山町 自然感じて

10月22日と23日の2日間にわたって、新たに設定されたサイクリングコースを試走する体験ツアーが行われ、全国から自転車愛好家 20 人が参加しました。

一行は、モデルでサイクリストの日向涼子さんのトークショーに参加。その後、町内の自転車クラブ「しょうみょう」の先導に続き、利田の「モンベルヴィレッジ立山」を出発しました。

さらさら屋や立山自然ふれあい館などに立ち寄りながら、称名滝や岩室の滝などを巡りました。参加者は互いに声をかけあいながら、平野部から山間部まで起伏に富んだコースを、軽やかに走り抜けました。



↑傾斜の急な坂道もペースを保ちながら上っていました

10/22 健康と福祉を考える「1日元気デー」
自分を見直すきっかけに

健康と福祉を考える「1日元気デー」がみらいぶで開催されました。子どもから高齢者まで約200人が来場し、骨密度や血圧測定などの健康チェック、ハンドマッサージ体験、各種体力テストなどの体験コーナーは多くの人でにぎわっていました。1階イベント広場には木の遊具が置かれ、子どもたちが楽しんでいました。

また、かみいち総合病院の廣瀬真由美看護師による『食べる力、衰えていませんか?』と題した講座があり、食事の際に注意することなどを学びました。

参加者は、「今の自分の状態がよく分かった。来年もぜひ参加したい」と話していました。



↑リズム体操 & ストレッチの体験 たくさんの子どもたちが楽しみました

10/8 第12回多手山プロジェクト
観光客に手を振り歓迎

紅葉シーズンを迎えた立山を訪れる観光客に手を振って歓迎する、第12回多手山プロジェクトが、富山地方鉄道立山線沿線各所で行われました。

立山小学校グラウンドでは、ティーボールの試合のため集まっていた小学生4チーム、約50人がプレーを一時中断。コーチや保護者の方々も参加して、少し離れた電車に向かって「おーい!」と叫びながら、元気よく手を振っていました。

このほか五百石駅や寺田駅などでも手を振る町民の姿が見られました。



↑電車の乗客が気付くように、思い切り手を振りました

10/7 第32回町老人クラブスポーツ大会
競技とおして交流深める

第32回町老人クラブスポーツ大会が、町中央体育センターで開催され、約500人が参加し互いに汗を流しました。開会式では、大会長の酒井務老人クラブ連合会長が「今日一日怪我のないように楽しんでください」とあいさつしました。

競技は計10種目あり、町内の地区老人クラブを4チームに分け実施。風船を手でつきながら走る「月面リレー」や、スプーンの上のピンポン玉を落とさないように運ぶ「スプーンレース」など工夫を凝らした競技に、会場は笑い声援に包まれていました。



↑アンカーがゴールした時は観客から大きな声援がありました

おでかけ情報

伊藤敏博ワンマンライブ

日時 11月11日(金) 18時半開演(18時開場)
場所 みらいぶ1階イベント広場
入場料 全席自由 / 500円
問い合わせ 管理事務局 ☎ 463-0001



芦峯寺ごっつお祭

日時 11月23日(祝) 10時~15時
場所 立山・芦峯ふるさと交流館など
内容 ▶郷土料理などの食事 ▶飲食物などの販売
 ▶芦峯ガイドツアー ▶展示などの催し
問い合わせ 立山芦峯ふるさと交流館 ☎ 482-1756



本宮砂防堰堤を語る会

本宮砂防堰堤が今年、完成から80年を迎えることを機に、その歴史的・文化的価値をテーマとした講演会を開催します。
日時 11月27日(日) 15時~16時半
定員 70人(申し込み不要)
場所 小見地区コミュニティセンター研修室(富山市)
講師 立山女性サロンの会会長 尾畑納子氏
 富山県知事政策局参事 松島吉信氏
 芦峯寺前総代 佐伯信春氏
 小見地区自治振興会会長 山森 潔氏
問い合わせ 川ふれあい連絡会事務局 ☎ 482-1199
 (国土交通省立山砂防事務所調査課)

雑誌のリサイクル市を開催します

立山図書館では保存期間(2年)を経過した雑誌を配布します。興味のある方はご来館ください。なお、1人あたり10冊を限度とさせていただきますのでご了承ください。

日時 11月11日(金)9時半~12日(土)16時
場所 立山図書館
問い合わせ 立山図書館 ☎ 463-0634



ノルディックウォーキングお楽しみイベント

日時 11月13日(日) 9時半~14時
場所 グリーンパーク吉峰
参加費 大人 3,500円
 小人 2,500円
問い合わせ たてやま ☎ 483-4201



10/15 第25回立山アルペン健康マラソン記念大会
晴天の下、健脚競う

第25回立山アルペン健康マラソン記念大会が、町総合公園多目的グラウンドで開催され、20チーム約120人が参加し健脚を競いました。

競技前には東京五輪出場選手の寺澤徹さん、富山県出身選手の野尻あずささんの指導による陸上教室が開催され、記録を縮める方法などについて学びました。

優勝は「雄山中1年」チーム。アンカーを走った藤井陸人さん(雄山中3年)は「仲間と協力してゴールを目指しました。1位でゴールした時は達成感があり、とても嬉しかったです」と笑顔で話していました。



↑いろいろな世代のチームが順位を競いました

10/12 第26回立山区域小学校音楽学習発表会
日頃の練習の成果発揮

第26回立山区域小学校音楽学習発表会が、町民会館で開催され、町と舟橋村の8小学校から児童約340人が出演し、この日のために練習してきた合唱や合奏を披露しました。

最初に立山区域教育協議会の杉田孝志会長が「教わったことを生かして、思う存分歌ってください」とあいさつ。その後各校の発表があり、子どもたちは歌に合わせて体を揺らしながら、伸びやかな歌声を響かせていました。最後は参加者全員による合唱「子どもの世界」で締めくくられました。



↑歌だけでなく、工夫を凝らした合奏もありました

健診・検診 のご案内

11月1日から12月10日までの日程です。
これは、個人通知書に代わるものです。
保健センター ☎ 463-0618

成人保健

・がん検診の通知は74歳以下の方にしていますが、通知のない方でも受診できます。ご希望の方はお申し込みください。
・検診結果の一部は町にも返送されます。これは健康管理業務のためであり、他の目的で使用することはありません。

実施日	受付時間	場所	備考
骨粗しょう症検診	11月13日(日) 9:00～10:30	保健センター	【対象者】70歳以下の女性 【自己負担金】500円(節目該当者は無料)
胸部レントゲン検診(結核・肺がん)	11月13日(日) 8:30～10:30	みらいぶ前	【対象年齢】 肺がん検診 40～64歳 結核・肺がん検診 65歳以上 胃・大腸・乳がん検診 40歳以上 子宮がん検診 20歳以上 ※上記年齢以外の方でも受診できます。
胃・大腸・子宮・乳がん検診	11月13日(日) 8:30～9:30	保健センター	【注意事項】 ▶がん検診は定員があります。事前にお申し込みください。 ▶胃、子宮、乳がん検診はそれぞれ500円の自己負担金がかかります。ただし、節目検診該当の方は無料です。 ▶大腸がん検診は無料です。 ▶検診結果は1か月後に個人通知されます。 ▶大腸がん検診には容器が必要です。検診日5日前までに保健センターでお受け取りください。
子宮・乳房がん検診	12月2日(金) 13:00～13:30	保健センター	
大腸がん検診	11月10日(木) 12月9日(金) 8:30～9:30	保健センター	

11月の健診結果相談日(予約不要)

日時 11月11日(金) 9時～12時
11月29日(火) 13時～16時

場所 保健センター

※今年度の特定健診の結果をご持参ください。

12月1日は「世界エイズデー」です

県中部厚生センターでは、「世界エイズデー」にあわせ「夜間迅速検査」を行います。検査は、匿名・無料で受けられます。検査を希望される方は当日12時までに電話で予約をしてください。

日時 12月5日(月) 17時～19時

県中部厚生センター(上市町横法音寺40)

☎ 472-0637

母子保健

場所：保健センター(みらいぶ3階)
持ち物：母子健康手帳、フッ素塗布希望者は歯ブラシ・タオル

実施日	受付時間	対象者
1歳6か月健診	11月10日(木) 13:00～13:30	平成27年5月生まれ
むし歯予防教室	11月16日(水) 13:00～13:20 3・4回目の方 13:30～14:00	平成26年11月生まれ 平成26年11月生まれ フッ素塗布3・4回目の方
3歳児健診	11月17日(木) 13:00～13:30	平成25年7月生まれ
4か月健診	11月22日(火) 13:00～13:30	平成28年7月生まれ
パパママ教室	12月3日(土) 9:00～9:15	平成29年1～3月に第一子を出産予定の夫婦
すくすく健診	12月7日(水) 13:00～13:30	平成28年3・4月生まれ ※母乳相談の方は要予約

保健だより

保健センター
☎ 463-0618

休養・こころの健康講座

日時 11月21日(月) 13時半～15時

場所 みらいぶ2階大会議室

演題 「立山、立山信仰に学ぶ、心の健康について」
～立山信仰に見る苦行と減罪～

講師 立山博物館学芸員 加藤基樹氏

高齢者インフルエンザの予防接種

対象者の方へご案内を10月末に送付しました。接種を希望する方は接種券を持って町内の指定医療機関で接種を受けてください。

対象者 ①接種日に満65歳に達している方
②60歳以上65歳未満であって、
身体障害者手帳1級に該当する方

接種期間 11月1日(火)～12月28日(水)

自己負担金 1,600円(4,297円のところ)

※接種期間中に満65歳になる方は、誕生日を迎えてから接種してください。

※接種期間中に転入した65歳以上の方は、保健センターまでご連絡ください。

11月の子育て支援情報

健康福祉課児童福祉係
☎ 462-9955

町内各施設で、未就園児とその保護者を対象に施設を開放しています。また、イベント時には子育ての悩み相談などの支援も行っています。

※青色の日付は要予約

子育て支援センター	施設開放日	イベント情報
のびのびひろば(みどりの森保育園)	平日 8時～11時 13時～15時	10日(木)、17日(木)、 24日(木)
どんぐりひろば(あおぞら保育園)	平日 10時～15時	2日(水)、9日(水)、 14日(月)、24日(木)
はるかぜひろば(かがやき保育園)	平日 10時～15時	10日(木)、17日(木)、 24日(木)
ニコニコサークル(高原保育園)	平日 8時～11時 13時～15時	1日(火)、8日(火)、 12日(土)、15日(火)
まちなか子育て支援室(みらいぶ内)	火・水・金曜日 10時～12時 13時～16時	25日(金) みらいぶ☆きっず 「助産師に聞く 卒乳Q&A」
にじいろ	年中無休 (年末年始除く) 10時～17時	毎週 火・水・金曜日

子育て広場	イベント情報
岩崎保育所	にこにこ広場：10日(木)
釜ヶ淵保育所	たんぼぼ広場：9日(水)
下段保育所	にこにこ広場：9日(水)
新川保育所	よっといで広場：16日(水)
日中上野保育所	すくすく・すこやか広場：8日(火)
むつみこども園	にこにこキッズルーム：11日(金)、25日(金)

●みらいぶ…立山町元気交流ステーション(地鉄五百石駅) ●にじいろ…立山町子育て支援センター(蔵本新・旧西部児童館)

胸部レントゲン検診・各種がん検診はお済みですか？

今年度の胸部レントゲン検診、胃がん検診(集団)の最終日は11月13日(日)です。子宮・乳房がん検診の最終日は12月2日(金)です。受け忘れのないようにしましょう。

保護者向け子育て支援教室

自信を持って楽しく子育てができるよう、保護者向けの教室を開催します。子育てについて悩んでいる保護者の方、この教室で子育てのヒントを学んでみませんか？

対象 3～5歳児(年少～年長)のお子さんを養育しておられる保護者で原則全日程(5回)参加可能な方

時間 14時～15時半(受付13時45分～)

場所 保健センター 申込期限 11月16日(水)

助言者 富山県発達障害者相談センター「ほっぷ」
木立伸也先生

	日程	内容
1	11月28日(月)	「ほめ上手になろう」
2	12月19日(月)	「子どもの行動をよく観よう！」
3	1月16日(月)	「できていることを見つけよう」
4	2月14日(火)	「良い行動を引き出すには？」
5	3月14日(火)	まとめ

ひとこと介護予防

町地域包括支援センター
☎ 462-9088

「介護予防 体力測定教室」参加者募集

日時 12月20日(火) 21日(水)のいずれか1日
9時みらいぶ集合～15時半解散

場所 とやま健康パーク

内容 とやま健康パーク「いきいきコース」に参加します。生活体力の測定を行い、日常生活を快適に過ごせる体力を維持できるよう、アドバイスします。

その他にも、健康講話やヘルシー弁当の試食、温泉入浴など、いろいろな健康づくり実践を体験していただきます。

対象者 65歳以上の方

バスの乗り降りや入浴などに特段の介助を要しない方

定員 各日38名(応募者多数の場合は抽選)

参加費 1,450円(昼食・入浴料含む)

申し込み方法 ①参加者氏名②住所③電話番号④年齢
を電話でお知らせください

応募期限 11月30日(水)

募集



町臨時職員を募集

業務内容 一般行政事務職
(有休等代替職員)

募集人員 若干名

雇用期間 12月～

勤務時間 平日／8時半～17時15分

勤務場所 立山町役場

応募方法 履歴登録カードに必要事項を記入の上、左記まで提出してください。

申込期限 11月18日(金)

選考方法 書類審査及び面接

総務課課人事係
☎462・9964

除雪可能事業所募集

冬期間、高齢者などの自宅の除雪(屋根雪下ろし・家周辺・私道)をしていただける事業所を募集します。登録された事業所の情報は広報やホームページに掲載する予定です。登録いただける事業所は左記までご連絡ください。所定の用紙を郵送します。

※町ホームページからも用紙をダウンロードできます。

募集期限 11月11日(金)(以降、

随時受付)
※町が事業所の仲介・あっせんなどを行うものではありません。

☎462・9954

**第2回家族介護者の集い
参加者募集**

日時 12月22日(木)

行き先 とやま健康パーク

内容 健康相談・相互交流(いきいきコースを体験します)

対象者 町在住で高齢者を家庭で介護している方

参加費 無料

申込方法 窓口または電話で受け付けます。

応募期限 11月30日(水)

☎462・9958

☎462・9958

町営住宅入居者を募集

募集期間 11月1日(火)～10日(木)

【町営住宅】

▽釜ヶ淵町営住宅(3LDK) 3室

▽釜ヶ淵住宅5号棟(3LDK) 1室

※特定公共賃貸住宅は、高校生以下の子を養育する世帯を対象

に、家賃を20%値引きします。
※応募多数の場合は抽選です。
※入居要件や家賃等については建設課窓口、町ホームページでご確認ください。

☎462・9975

建設課建築住宅係

**放課後児童クラブ
新規利用者募集**

町放課後児童クラブでは、平成29年度の新規利用者を左記のとおり募集いたします。

利用日時

①平日 学校終了時～18時半

②土曜日及び学校休業日 7時半～18時半

実施校区 立山中央小学校・利田小学校・立山北部小学校区

募集対象 労働等で昼間保護者がいない家庭で、保育を必要とする小学生若干名

必要書類 ①利用申込書 ②保護者及び同居家族の就労証明書など

※書類は申込窓口にて備えてあります。

申込期間 11月7日(月)～18日(金)

申し込み先

☎463・0622

☎462・9982

町教育課生涯学習係

平成29年立山町成人式

日時 平成29年1月8日(日) 10時～

場所 町民会館大ホール

対象者 平成8年4月2日～平成9年4月1日生まれの方

※県外に転出等をされた方でも出席できます。お気軽にご連絡ください。

☎462・9982

町教育課生涯学習係

**たてやま町民カレッジ
特別講座の受講生募集**

■「手ごねのクリスマス
シュトレン」
ドイツのクリスマス菓子シュトレンを粉から手ごねで作ります。完成品は冷暗所で1か月保存ができます。

日時 12月10日(土) 14時～17時

場所 みらいふ

定員 20人(先着順)

参加費 2700円

持参物 エプロン、タオル

■「スノーシューIN吉峰」
ポールを使うことで全身を使うノルデックウォーキングの講習を行います。講習後には、スノーシューを履いて雪の中を散策します。

日時 1月17日(火) 10時～12時

お知らせ



防火ポスター審査会
上野さん米島さん最優秀賞

9月21日に行われた防火ポスター審査会の結果は次のとおりです(敬称略)。最優秀賞作品の2点は県少年婦人防火委員会へ応募作品として出品されました。

▼最優秀賞／上野千笑(利田小6年)、米島和佐(雄山中3年)

▼金賞／岩本陽咲(立山中央小1年)、奥村将宗(立山中央小3年)、林遥那(立山北部小4年)、片桐秀仁(立山中央小5年)

**ひとり親家庭の
保護者向け就労相談会**

日時 11月27日(日) 10時～15時

場所 町民会館2階第2会議室

内容 就労相談、職業紹介ほか

☎432・4210

☎432・4210

☎432・4210

地区福祉懇談会開催

町と町社会福祉協議会では、立山町地域福祉計画および第3次立山町地域福祉活動計画を策定します。策定にあたって、日常生活や地域で抱えている不安や問題などについて、皆さんからご意見をいただくため、地区福祉懇談会を開催しますのでぜひご参加ください。

開催日程

▼釜ヶ淵地区／11月4日(金)

▼下段地区／11月7日(月)

▼高野地区／11月11日(金)

税のかわらばん

■税を考える週間

11月11日(金)～17日(木)は「税を考える週間」です。期間中は、元気交流ステーションにて税に関する展示を行います。

■11月の税(料)【納期限:11月30日(水)】

▷国民健康保険税(普通徴収5期)

▷後期高齢者医療保険料(普通徴収5期)

☎462-9951

■年末調整説明会の開催日程について

本年度の年末調整説明会は以下のとおり開催します。

日時 11月15日(火) 14時～16時

場所 北アルプス文化センター(上市町法音寺1)

☎0765-24-1370

▼新川地区／11月15日(火)

開催時間 各地区ともに19時～

開催場所 各地区公民館

☎462・9954

☎463・3356

**農林水産物・食品の
輸出相談窓口**

農林水産省と日本貿易振興機構(ジェトロ)は、「農林水産物・食品輸出相談窓口」を国内各地に設置しています。諸外国の規制・制度、国の支援事業など輸

介護保険アレコレ

高額介護サービス費について

☎464-1316

介護サービスを利用する場合にお支払いいただく利用者負担には、月々の負担の上限が設定されています。1か月に支払った利用者負担額が負担の上限を超えたときは、超えた分が払い戻されます(施設入所時の食費・居住費などは含みません)。

また、同一世帯に2人以上の利用者がいる場合は負担額を合算してから算定します。

区分	負担の上限(月額)
現役並み所得者に 相当する方がいる世帯の方	44,400円(世帯)
世帯内のどなたかが 住民税を課税されている方	37,200円(世帯)
世帯の全員が住民税を課税されていない方	24,600円(世帯)
・高齢福祉年金を受給している方 ・前年の合計所得金額と公的年金等収入額の合計が年間80万円以下の方 など	24,600円(世帯) 15,000円(個人)
生活保護を受給している方	15,000円(個人)

※高額介護サービス費の支給対象となる方には、申請書を送付しております。一度申請書を提出されると、次回から高額介護サービス費支給の対象となったときは、自動的に指定口座に振り込まれます。なお、サービス利用月から2年以上経過したものは、高額介護サービス費の支給は受けられなくなりますのでご注意ください。

■11月の保険料(65歳以上の方)

▶特別徴収/ありません

▶普通徴収/第5期(11月30日(水)納付期限)

出に関するお問い合わせにぜひご活用ください。

▼北陸農政局
☎232・4233

▼ジェトロ富山
☎444・7901

建設リサイクルにご協力を

建設産業では発注者及び受注者が一体となって建設資材のリサイクルに取り組んでいます。公共工事に限らず一般家屋の解

体工事の際、優良業者の選定や解体業者に適正な分別解体・リサイクルを促すなど、皆様のご理解とご協力をお願いします。

☎025・280・8880

**「自動応答サービス」を
ご利用ください**

町防災行政無線には、「自動応答サービス」機能があります。これは電話により無線の内

容を確認することができるようです。これまでは2回線(2つの電話番号)で確認することができましたが、11月1日から新たに2回線を追加し4回線とし、左記の電話番号に統一しました。積極的なご活用をお願いいたします。

☎462・0097

※ただし確認できる期間は、無線終了後24時間以内となりますのでご注意ください。

☎462・9965

地球温暖化防止活動で町内から3人が優秀賞

県環境保健衛生連合会が実施する地球温暖化防止活動に関する壁新聞・ポスターコンクールで、町内から次の方が入賞されました(敬称略)。

- 小学生壁新聞の部
 - ▼優秀賞／藤井萌愛(高野小4年)、井藤璃海(利田小5年)、甲谷和実(利田小5年)
- 中学生ポスターの部
 - ▼佳作／清水楓子(雄山中3年)

全国瞬時警報システムの全国一斉情報伝達訓練

町では、総務省消防庁が全国瞬時警報システム(J-ALERT)の情報伝達体制について万全を期すために実施する、全国一斉の訓練に参加します。訓練は、「これから試験放送(テスト)が流れます」という内容で、防災行政無線で放送を行います。左記の日時に行いますので、緊急事態の発生と間違えないようご注意ください。

日時 11月29日(火) 11時～11時30分

※当日の災害発生状況、気象状況などを受けて、試験を中止する場合があります。

☎ 462・9965

役場延長窓口

月曜日は税務課と住民課窓口を18時半まで延長しています。

■11月の延長窓口実施日
7日、14日、21日、28日

児童虐待防止推進月間

毎年11月は「児童虐待防止推進月間」です。児童虐待問題に対する社会的関心の喚起を図るため、期間中はポスター掲示やチラシ配布など、広報・啓発活動を行っています。

児童虐待問題の発生防止や早期発見には、子育てに関わる全ての人が子どものサインを発見し、安全につなげていくことが重要です。

☎ 健康福祉課児童福祉係
462・9955

ぬいぐるみ&いらいらいぬいぐるみが登場

いらいらい&いらいらいぬいぐるみになりました。ぬいぐるみにになりました。グリーンパーク吉峰で販売中!(数量限定) 株式会社たてやま

☎ 483・2828

設置はお済みですか? 住宅用火災警報器

全ての住宅に住宅用火災警報器を設置する必要があります。なお、設置場所については、寝室(就寝に使用する部屋)、子供部屋(就寝に使われている子供部屋は設置対象)、階段室(2階に寝室がある場合は、階段室最上部に設置が必要)です。一家に1個のみの設置とは限りませんので、ご注意ください。

▼住宅用火災警報器にホコリなどが付くと煙や熱を感知しにくくなります。半年に1回は掃除機等でホコリを取り、定期的な作動点検を行いましょ。

▼住宅用火災警報器の電池式のもの5年から10年で電池切れになり、警報音などが鳴る場合があります。

■住宅用火災警報器の設置場所



☎ 消防署予防係
463・0005

「赤ちゃんがきた!」(愛称・BP)

BPは、0歳の赤ちゃんを初めて育てている母親を対象としたプログラムです。子育てに必要な知識を学ぶとともに、喜びや困ったこと、悩みを共有できます。

- 対象者 生後2〜5か月の第1子を育てている母親とその子
- 期日 (4回連続)
①11月10日(木) ②11月17日(木)
③11月24日(木) ④12月1日(木)
- 時間 各日10時〜12時
- 場所 にじいろ
- 参加費 864円(テキスト代)
- 申込期限 11月7日(月)
- ☎ 463・0622

青少年育成関係事業にかかる助成金を交付

青少年育成に関係するイベント(スポーツ大会やクリスマスイベントなど)を開催する団体に、助成金を交付しています。

対象者 地域に根ざした青少年健全育成運動に取り組んでいる団体

助成額 1団体につき1万円

☎ 462・9982

常願寺ハイツ冬の特別教室

☎ 常願寺ハイツスポーツ公園 462-1164
※電話受付は12月2日(金)13時半から

教室名	期日・期間	時間	対象	定員	費用
① 親子ふれあいプール教室	12/14、12/21、1/11、1/20、1/25、2/8、2/17、2/22、3/8、3/17、3/22	10:15~12:15	6か月~3歳の児童とその保護者	各日20組	1,080円
② 冬の短期水泳教室	12/23~12/25(3日間)	8:50~10:00	3歳~小学生	40人	4,320円
③ 女性限定短期水泳教室	1/16~3/27(全9回)	13:30~14:45	18歳以上の女性かつ水泳初心者	各10人	12,960円
④ 中高年からのらくらく短期水泳教室	水曜:1/11~3/22(全9回) 木曜:1/12~3/23(全9回)	13:30~14:45	中高年水泳初心者		
⑤ 成人短期水泳教室	1/16~3/27(全9回)	19:15~20:30	18歳以上水泳初心者	各2人	1,080円
⑥ スイミングスクール体験	12月~3月開催の各スクールを参照 ※ジュニアは12月、2月開催分のみ		各スクールに準拠	各2人	1,080円

※プール利用料(大人380円/回、小人110円/回)が別途必要です(②を除く)。

町の人口(10月1日現在)

人口 26,620人 (-164)
男性 12,732人 (-71)
女性 13,888人 (-93)
(出生11人・転入49人)
(死亡22人・転出40人)
世帯数 9,338世帯(+34)

1~9月の町内犯罪発生状況

件数 75件(+18)
※()内は前年同月比

編集後記

▷今月号から新しく広報を担当することになりました「佐伯将乘」といいます!町の魅力をどんどん伝えていくのでよろしくお願ひします!



広報たてやま10月号の訂正とお詫び(4p)
■「入所・入園の準備をはじめましょう」健康福祉課児童福祉係の電話番号に誤りがありました。

正誤 463・9955
462・9955

11月の各種相談日

相談日	時間	相談会場 問い合わせ先
年金相談 8日(火)	10時~12時 13時~15時 ※受付は14時半まで	町民会館 (☎ 魚津年金事務所 0765-24-5153)
消費生活相談 毎週(月)・(火)・(金)	9時~16時	消費生活相談所(役場1階住民課横) ☎ 462-9915
在宅介護相談 毎週(月)~(金)	10時~16時	立山町社会福祉協議会(元気交流ステーション3階) ☎ 463-5856
心配ごと相談 毎週(木)	13時半~15時半	
出逢い応援相談(要予約)	毎週(木) 13時半~15時半 10日(木)、17日(木) 18時~20時 12日(土)、26日(土) 10時~12時	立山町社会福祉協議会(元気交流ステーション3階) ☎ 463-5856
法律相談(要予約)	10日(木) 13時半~15時半	
行政相談	10日(木) 13時半~15時半	
生活・就労相談	16日(火) 10時~11時半	

国民年金だより

☎ 魚津年金事務所 0765-24-1494

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が発行されます

~年末調整・確定申告まで大切に保管を!~

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象となります。

社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が義務付けられています。11月上旬に「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が日本年金機構本部から送付されますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書(または領収証書)を添付してください。(平成28年10月1日から12月31日までの間に今年初めて国民年金保険料を納付された方については、翌年の2月上旬に送付されます。)

なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、納付されたご本人の社会保険料控除に加えることができます

ので、ご家族あてに送られた控除証明書を添付して申告してください。

※「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」についての照会は、専用ダイヤルまたは魚津年金事務所にお問い合わせください。

【専用ダイヤル】☎ 0570-003-004

※「050」から始まる電話でおかけになる場合は☎ 03-6630-2525

【受付期間】平成28年11月1日(火)~平成29年3月15日(水)

【受付時間】月~金曜日 8:30~19:00 第2土曜日 9:00~17:00 祝日(第2土曜日を除く)、12月29日~1月3日はご利用いただけません。

雄山中学校駅伝部

県大会男子2連覇、女子3位入賞。

全国の目標は「3位以内」。



10月1日、富山市の県総合運動公園陸上競技場で県中学校駅伝競走大会が行われ、県内82校が出場しました。雄山中学校駅伝部は、男子が4度目となる優勝で2連覇を果たし、女子も3位に入賞しました。

駅伝部として活動を始めたのは夏休み前。全校から希望者を募り、メンバーを選抜しました。普段の練習は朝と放課後の2回、平均10キロは走り込むそうです。

男子駅伝部は昨年優勝メンバー5人を擁します。その確かな実力は、30年以上駅伝に関わってきた中野監督が「今まで指導してきたチームで一番はやい」と評価するほどです。

6区間のうち、監督が最も重視するという2区。その2区を任されたのは、男子駅伝部を率いる吉田詠司主将でした。

「1位にあげてやると思って走った」という言葉どおり、圧巻の10人抜きを達成し1位に。優勝に大きく貢献し、大会最優秀選手にも選ばれました。

輝かしい結果を残しながらも「力を出し切れなかった。」と話すその目が見据えるのは、12月に控える全国大会。11月の北信越大会には男女とも出場します。

女子駅伝部主将の寺松瑞夏さんは「北信越の目標は入賞です。全国大会に出る男子には頑張ってもらいたい。」とエールを送りました。

昨年果たせなかった悲願の全国入賞。「目標は3位以内」と力強く語った吉田主将が率いる雄山中学校駅伝部の闘いは、これからも続きます。

毎週土曜は図書館で「おはなし会」

毎週土曜11時から絵本や童話を
楽しむ「おはなし会」を開催しています。
第2土曜には折り紙教室も行います。

ぶらりライブラリ

図書館 おすすめの一冊

『本物のおとな論』(外山 滋比古)

生活が豊かになり、高等教育が進む現代、大人になりきれない大きな子どもが増えてきていると言われていています。では、いったい大人になるってどういうこと？と素朴な疑問が頭に浮かびます。

200万部の大ベストセラー「思考の整理学」の著者、外山滋比古。92歳となった「知の巨人」が語る“おとな論”は、大人として生きるヒントが満載です。

本書では、苦労の経験が知的人間＝大人をつくるという視点を中心に、「つつしんで歩くのが大人である」、「落ち着いた声で話すのが大人である」、「正直ではなく、白いウソをつくのが大人である」、「エスカレータでなく、階段が大人をつくる」など人生を達観した著者の持論が展開されています。

秋の夜長、自分を見つめ直してみてもいいのではないでしょうか。

新しく入った本

★は児童書

- ◆台湾を知るために60章 [赤松美和子/若松大祐]
- ◆料理好きのうつわと片づけ [人とうつわ編集部]
- ◆極旨!ごちそう「だし」ごはん [八代恵美子]
- ◆崑ちゃん ボクの昭和青春譜 [大村崑]
- ◆水に立つ人 [香月夕花]
- ◆落語小説集芝浜 [山本一力]
- ◆天晴れアヒルバス [山本幸久]
- ◆それでも森のひとりごと [森雅志]
- ★ハルとカナ [ひこ・田中]
- ★コロケでできました [彦坂有紀/もりといずみ]
- ★すてきなステッキ [深見春夫]

立山図書館(元気交流ステーション1階)
☎463-0634 開館時間/9時半~19時

